

2月

平成31年2月1日

那覇市ボランティア・市民活動センター情報



【発行】社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052
〒901-0155 那覇市金城3-5-4 (E-mail) info@nahasyakyo.org (URL) http://www.nahasyakyo.org

QRコードで
市社協情報を
ゲット!!



ボランティアセンターだより

市内の園児・学生が“共同募金”へ協力



毎年10月～12月は全国一斉に“赤い羽根共同募金運動”、12月は“歳末たすけあい募金”が展開されます。今年度も多くの自治会や企業・事業所、団体、個人の皆様からご協力をいただいております。誠にありがとうございます。

その中でも、市内の保育園児から大学生までが街頭募金や学校募金の協力をしてくださりました。

街頭募金では、国際通り入口付近やスーパーの出入口付近で募金を呼びかけ、多くの市民や観光客から募金の協力をいただきました。ある小学校は、呼びかけの際に事前に共同募金の使い道を調べ、手作りの看板を持ち、呼びかけを行っていました。学校募金では、小学生のみなさんが日頃のお小遣い等から少しずつ募金をして各小学校で贈呈式が行われました。赤い羽根共同募金の使い道を劇で説明したり、集まった募金を実際に児童に持たせて、集まったみんなの思いを共有したりと贈呈式は色々な工夫がされていました。

赤い羽根募金贈呈式



皆様からいただいた募金は、主に那覇市内の福祉活動に活用させていただいております。高齢者の居場所づくり(サロン活動)や障がい者への紙おむつプレゼント事業、見守り活動など多くの場面で“共同募金”が活用されています。



これからも共同募金へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。(共同募金担当:港川)

使用済み切手



去る12月17日(月)に沖縄県中小企業団体中央会様より、使用済み切手の寄贈がございました。毎年、継続的に取り組んでいただき、心より感謝申し上げます。

また、中央会会員の33団体の皆様、本会事業へのご協力に重ねて御礼申し上げます。頂戴しました使用済み切手につきましては、紙オムツプレゼント事業へ活用させていただきます。(ボランティア担当:高橋)

沖縄県中小企業団体中央会 収集ボランティアBOX協力先一覧

(収集期間:平成30年1月～平成30年12月まで) ※33団体

沖縄県中小企業団体中央会	企業組合和の会
沖縄県石油業協同組合	琉球もろみ酢事業協同組合
沖縄県白蟻防除事業協同組合	糸満市電管事業協同組合
沖縄県衣類縫製品工業組合	那覇伝統織物事業協同組合
沖縄県コンクリート二次製品協同組合	沖縄乗用自動車事業協同組合
沖縄県砂利採取事業協同組合	沖縄県緑化種苗協同組合
糸満工業団地協同組合	那覇地域貨物運送協同組合
沖縄北部地区生コンクリート協同組合	沖縄県電気工業事業協同組合
沖縄県ビルメンテナンス協同組合	トータル・ビジネス・クリニック協同組合
沖縄県畳工業組合	ヘリオス事業協同組合
全日食チェーン沖縄協同組合	沖縄県医療廃棄物事業協同組合
壺屋陶器事業協同組合	沖縄県酒造協同組合
那覇市管工事協同組合	沖縄県環境管理センター協同組合
沖縄中部個人タクシー事業協同組合	沖縄県中古自動車販売商工組合
ものづくり沖縄県地域事務局	沖縄県石材事業協同組合
沖縄県生コンクリート協同組合	沖縄県建設事業協同組合
沖縄県飼料協業組合	



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会

ボランティアアラルト



愛児幼稚園よりクリスマスプレゼントを頂きました☆

社協では、クリスマスの時期になると、樋川にある愛児幼稚園のちびっこサンタより、クリスマスプレゼントを頂いております。中身は、可愛くラッピングされた缶詰で、市内のお困りの世帯へ少しでも明るい正月を迎えて頂けるよう、お配りしています。園児一人一人の想い溢れるプレゼントは、きっと世界一のクリスマスプレゼントになったのではないのでしょうか。

長年続く心温まる取り組みに、感謝の気持ちでいっぱいです。私たち職員も園児の想いに恥じぬよう、これからも日々の業務に精一杯取り組んでいきます!

(地区コーディネーター・石垣)



那覇市の若手企業家の皆さんも子どもの居場所に注目!!



年明け1月11日(金)、那覇市商工会議所の青年部の会合に那覇市保護管理課と共に参加し、「子どもと地域をつなぐサポートセンター」の事業内容と子どもの居場所の状況等について説明と意見交換をさせていただきました。

青年部の皆さんは、これまでも学習支援団体に対し、子ども達のキャリア教育の視点でご尽力くださっています。今回は、地域づくりを目指す地域に開かれた居場所に対しての関わり方について話し合いました。子ども達が将来の夢や希望を持ち、生きる意欲、学ぶ意義について

企業人として具体的にどう伝えていくか、子育てしやすい職場環境をどうつくるか等、有意義な話し合いができましたことに感謝を申し上げます。

今後とも尚一層のご支援をよろしくお願いいたします。(子どもと地域をつなぐサポートセンター「糸」:城間えり子)

「地域の見守り」について一緒に考えてみませんか?

平成26年度より誰もが安心して生活できるよう、住民参加による安心安全安否確認の訪問活動を行う『地域見守り隊』が創設されました。現在では見守り隊は市内42か所で結成され、ティッシュ箱戸別配布による安否確認の支援の輪は広がっています。

当日は、見守り活動からの地域づくりについての講演や、地域で取り組んでいる実践報告を行います。また、パネルディスカッションでは、現状や課題を共有し、来場の皆さまと一緒に今後の見守り活動について考える場としたいと思います。(地区コーディネーター)



日時	平成31年2月22日(金)午後1時半~4時半
場所	牧志駅 ほしぞら公民館(ホール) ※申込受付中
定員	100名程度 ※先着順
内容	映像で見る見守り活動、見守り活動の事例、パネルディスカッション



この広報誌は、共同募金の配分並びに皆様からの社協会員費によ



地域における支援を必要とする人々の生活圏において、制度の狭間にある要援護者等の見守り・発見、相談から必要なサービスへのつなぎなど等、セーフティネット機能の体制づくり、福祉関係機関や地域住民参画への福祉のまちづくりコーディネートを行います。

NO.68

楚辺中央・泉崎二丁目 見守りの様子

住み慣れた地域での暮らしは穏やかで良いものですね!そこへ見守りの目がプラスされたら、どれだけ心強いでしょか。今回は楚辺中央自治会地域と泉崎二丁目自治会地域の様子をお届けします。どちらも自治会役員や民生委員、ボランティアの方々が各戸を回り、住みよい地域創りの一環として見守り活動に取り組んでいます。他愛の無い挨拶を交すことで心が和み、沖縄の原風景を思うひとときでした。

すでに42ヶ所で展開している見守り隊ですが、定期的集まるサロン、広報や集金を兼ねた訪問、積極的に声をかけあうなど活動の方法は様々な広がりを見せています。ご興味のある方は那覇社協までご連絡ください♪
(小禄地区コーディネーター:上原)



真和志1 地域見守り交流事業『ふれあい昼食会』



1月8日(火)、真和志1(安里・真嘉比・古島・大道・松島)地域の高齢者等を招待し、沖縄ホテルで『ふれあい昼食会』が開催されました。

新年に相応しい、かぎやで風で幕開けとなり、ながやま保育園の園児による獅子舞やエイサーも行われました。

歳を重ねても、きょういく(今日、行く場所)・きょうよう(今日、用事)がある事・地域活動が活発な場所が、長生きの秘訣に繋がると言います。

皆さん、この日の為にお洒落をして、90歳以上が6名、最高齢95歳と参加者34名の方々が参加されました。各地区担当の民生委員さんと笑顔でやりとりされており、日頃の繋がりが成せる、終始、賑やかな昼食会となりました。(首里地区コーディネーター:玉城)

真和志地区 ふれあい・いきいきサロン連絡会開催!

12月26日(水)、真和志地区でサロンを運営している8ヶ所の代表者が集まり連絡会が開催されました。今回は沖縄セントラル病院のご協力により病院の多目的ホールを会場として使わせてもらい、沖縄セントラル病院、与儀小学校区まちづくり協議会、包括支援センター古波蔵等地域の関係者にも参加していただきました。

各サロンの代表者からは、それぞれの活動の紹介や今後の課題について等、情報共有や意見交換が行われました。その中でも、「男性の参加者を増やすには?」、「メンバーの高齢化について」の話が多く出ました。

今後、サロン団体が地域の様々な人や団体と繋がり、更に活動が活発になるよう、私たち那覇市社会福祉協議会も一緒になって考えていきたいと思っています。(真和志地区コーディネーター:阿嘉)



インフォメーション

ご案内

ボランティア団体援助金のご案内

(締め切りは、平成31年2月8日(金)17:00まで)

※ここでいう「ボランティア団体」は、NPOなどの認証の有無を問わず支援活動を行う団体をいいます。

応募について

- ① 提出先:〒901-2588 浦添市西原1-2-1 コープおきなわ 総合推進室 ボランティア団体援助金係
 - ② 問合せ:098-879-1144(月~金9:30~17:00)
 - ③ 応募用紙:コープ各店舗の掲示板上 コープおきなわHPよりダウンロード → <http://www.okinawa.coop>
- ※ 所定の「ボランティア団体援助金要望書」を以て申請します。
 ※ 郵送または直接お届けください。
 ※ 援助先は、審査委員会で審査し決定します。
 ※ 「援助先決定一覧表」を全応募団体へ郵送しお知らせします。



コープおきなわから援助金をうけると

1. 援助金は、1団体5万円を寄付金としてお渡しします。
2. 活動を通して、地域や対象者に還元できるものに使用いただきます。
3. 援助を受ける団体は「援助団体贈呈式・交流会」への参加を義務とします。
平成31年3月16日(土)11:00~12:30 ※場所:調整中

ボランティア募集

☎098-857-7766

ボランティア活動希望の方は、ボランティアセンターへの登録と活動保険加入をお願いしております。



ボランティア担当:高橋

情報の見方 ①活動内容 ②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考

1. パソコン操作のレクチャーボランティア

那覇市曙の就労施設にて身体障がい者を対象にパソコンの操作方法全般をレクチャーしていただける方を募集しています。パソコン起動するところからワードやエクセルのソフトの使い方など、触れた経験がある方を希望します。

- ①パソコン操作のレクチャー ②10:30~15:00間の1時間ほど ③那覇市曙 ④あり ⑤1~2名
 ⑦1)昼食付 2)活動頻度については希望やご都合をお聞かせ願います。

ボランティアBOX 取組団体(1月受付団体)

1	ダイキン工業 那覇SS	4	那覇市文化協会	7	国際ソロプチミスト	10	EY税理士法人
2	石川外科クリニック	5	沖縄県高齢者福祉介護課	8	あかね屋人形店	11	株式会社T&T
3	那覇西民踊福祉サークル	6	株式会社 オーエスジー	9	医療法人 禄寿会 小禄病院	12	かりん薬局

平成30年12月12日~平成31年1月15日 ※順不同

※企業・団体様を対象に収集ボランティアの詳細説明も行います。ご希望の際は、857-7766(担当:高橋)までお電話ください。訪問日程など調整させていただきます。



那覇市ボランティア・市民活動センター

☎098-857-7766

〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4
(那覇市総合福祉センター内)

E-mail 7766volu@nahasyakyo.org

FAX.098-857-6052